

# 令和 6年度予算見積調書

課室名：青少年課  
 担当名：企画・非行防止担当  
 内線：2914

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P45	青少年総合支援事業費			一般会計	総務費	県民費	青少年育成指導費	青少年総合支援事業費	
事業期間	平成13年度～令和9年度	根拠法令	埼玉県青少年健全育成条例いじめ防止対策推進法			針路	05 未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	8, 16
						分野施策	0502 豊かな心と健やかな体の育成	SDGsターゲット	8-6, 16-1
1 事業概要	<p>県内の刑法犯少年の検挙・補導人員は、減少傾向にあるが社会に影響を与える少年事件が依然発生し、小中学校等ではいじめの重大事態が増加傾向にあり、社会生活を営む上で困難を有し支援が必要な若者も少なくない。そこで、非行及びいじめ防止対策を推進するとともに、若者の立ち直り支援や支援団体のネットワーク形成を行う。</p> <p>(1) 青少年相談員活動推進事業 767千円                  (2) いじめ問題対策事業 1,774千円                  (3) 青少年の自立支援事業 4,517千円                  (4) 若者支援協議会運営等事業 926千円                  (5) 若者支援機運醸成事業 548千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 青少年相談員活動推進事業 767千円                  青少年相談員に対し、非行防止に関する知識及び意識の向上を図り、地域の青少年健全育成活動への参加を促進</p> <p>イ いじめ問題対策事業 1,774千円                  いじめ防止対策推進法に基づく協議会及び再調査のための附属機関の運営、普及啓発によるいじめ防止を推進</p> <p>ウ 青少年の自立支援事業 4,517千円                  社会体験等の地域での受け皿づくりの推進、社会とのつながりの自覚による非行等からの立ち直りの促進。保護者等の悩みを解消する電話相談、専門家等による講演や同じ悩みを持つ方と意見を交換できる体験交流会を実施</p> <p>エ・オ 若者支援協議会運営等事業 926千円、若者支援機運醸成事業 548千円                  関係機関との情報共有等のため、若者支援協議会を開催するとともに、若者の効果的かつ円滑な支援のため、若者支援団体等を対象とした研修会を開催する。また、市町村における若者支援の体制づくりを後押しするため、研修会等を開催する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 第30期青少年相談員の募集・委嘱、研修会の実施</p> <p>イ いじめ問題対策会議及び再調査のための附属機関の運営といじめ撲滅キャンペーン等の実施</p> <p>ウ 社会体験等に関する協力団体等との連携、非行等に悩む方等に向けて電話相談窓口の充実し、体験交流会を実施</p> <p>エ 若者支援協議会の運営（実務者会議の開催ほか）、支援者のスキルアップ研修会の開催</p> <p>オ 市町村向け全体研修会、小規模での勉強会等の開催</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 青少年相談員研修会年1回開催、ポスター1,600枚、チラシ5,000枚の作成・配布</p> <p>イ いじめ問題対策啓発品の作成・配布、イベント等を活用した啓発によるいじめ防止推進</p> <p>ウ 非行少年のみならず、非行の恐れがある少年などに対して支援することによる幅広い非行防止対策の推進</p> <p>エ・オ 若者支援団体・機関のネットワークの形成とともに、困難を有する若者に対する効果的で円滑な支援が推進</p> <p>【活動指標(アウトプット)】 青少年相談員数600名 (R4:477名、R3:575名、R2:540名)、体験活動協力団体数100件 (R4:96件、R3:95件、R2:92件)、若者支援協議会の開催6回 (R4:5回、R3:6回、R2:5回)、スキルアップ研修会3回 (R4:3回、R3:3回、R2:1回)、市町村向け全体研修会1回 (R4:1回)</p> <p>【成果指標(アウトカム)】 刑法犯少年の検挙・補導人員880人、子ども・若者支援地域協議会設置市町村数34か所</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.6人=34,200千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	8,532							8,532	0
前年額	8,532							8,532	

## 事業内訳書

事業名	青少年総合支援事業費		
単位事業名	青少年相談員活動推進事業	予算額	767千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	767	△132	
合計	767	△132	

### ○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	40	0	青少年相談員研修会講師謝金
需用費	402	△93	青少年相談員研修会看板作成 25千円 委嘱関係ポスター、委嘱状等作成 377千円
役務費	280	△39	ボランティア保険
使用料及び賃借料	45	0	青少年相談員研修会会場使用料
合計	767	△132	

単位事業名	いじめ問題対策事業	予算額	1,774千円
-------	-----------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	1,774	0	
合計	1,774	0	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報酬	1,409	0	附属機関非常勤等報酬
旅費	138	0	附属機関非常勤等旅費等
需用費	168	0	委員用消耗品等 67千円 いじめ問題対策事業啓発品 101千円
役務費	10	0	郵便代
使用料及び賃借料	49	0	委員会会場費
合計	1,774	0	

単位事業名	青少年の自立支援事業	予算額	4,517千円
-------	------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	4,517	336	
合計	4,517	336	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	2,250	500	各種体験活動協力謝金
旅費	86	△13	受入先開拓、体験先訪問 60千円 非行防止関係会議等調整旅費 26千円
需用費	130	△156	事務用消耗品等 30千円 非行防止関係啓発資料印刷 100千円
役務費	288	65	協力事業者通知送料 48千円 各種体験活動参加保険料 240千円
委託料	1,743	0	青少年立ち直り体験交流会業務委託 765千円 立ち直り電話相談業務委託 978千円

単位事業名	青少年の自立支援事業	予算額	4,517千円
-------	------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び賃借料	20	△60	各種体験活動施設等借用料
合計	4,517	336	

単位事業名	若者支援協議会運営等事業	予算額	926千円
-------	--------------	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	926	38	
合計	926	38	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	490	0	会議等出席謝金 130千円 研修会講師等謝金 360千円
旅費	88	△40	会議出席旅費等

単位事業名	若者支援協議会運営等事業	予算額	926千円
-------	--------------	-----	-------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	82	△13	会議等消耗品等
役務費	184	93	研修会案内郵送代 84千円 研修会開催支援業務 100千円
使用料及び賃借料	82	△2	会議等会場借上料 42千円 研修会会場借上料 40千円
合計	926	38	

単位事業名	若者支援機運醸成事業	予算額	548千円
-------	------------	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	548	△242	
合計	548	△242	

単位事業名	若者支援機運醸成事業	予算額	548千円
-------	------------	-----	-------

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	200	0	全体研修会講師謝金
旅費	96	△40	支援者支援調整旅費
需用費	21	△73	全体研修会消耗品等
役務費	175	△85	全体研修会案内等郵送代 85千円 研修会開催支援業務 90千円
使用料及び賃借料	56	△44	全体研修会等会場借上料
合計	548	△242	